

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第1区分
【発行日】令和1年5月23日(2019.5.23)

【公開番号】特開2018-91744(P2018-91744A)
【公開日】平成30年6月14日(2018.6.14)
【年通号数】公開・登録公報2018-022
【出願番号】特願2016-235852(P2016-235852)
【国際特許分類】

G 0 1 N 21/27 (2006.01)

G 0 1 J 3/50 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 21/27 Z

G 0 1 J 3/50

【手続補正書】

【提出日】平成31年4月9日(2019.4.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0069

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0069】

以上、本発明を実施するための形態について実施例を挙げて説明を行ったが、本発明は上記実施例に限定されるものではなく、本発明の趣旨の範囲で適宜変更が可能である。例えば、上記の例では一つの測定対象試料について分光分析部100での測定が完了した時点で測定結果である分光スペクトルを取得して解析を行うものとしたが、これに限らず全ての測定対象試料の測定が完了した時点で各試料の分析で得られた分光スペクトルのそれぞれを解析するものとしてもよく、予め定められた数の試料について分光分析部100で分光スペクトルが生成される毎に、本発明に係るプログラムでの解析を行うものとしてもよい。